

令和 2年度 基本施策評価シート (部別)

基本目標	計画の実現に向けて
基本方針	基本計画推進に当たっての経営方針
基本施策名	方針1 協働によるまちづくりの推進

	所属	職名	氏名
作成者	選挙管理委員会事務局	書記長	高橋 秀行
評価者	総務部	部長	久保田 剛生

1 基本施策に対する基本姿勢

現状	明るい選挙推進事業は、選挙が選挙人の自由に表明する意思によって行われるとともに、明るく、かつ、正しく行われるように、その総合的な企画及び推進について協議会において協議し、もって民主政治の健全な発達に資するものとしており、若年層を中心とした選挙啓発事業を主な取り組みとしています。
基本方針 (目指すべき方向性)	協働によるまちづくりの推進と啓発に努め、地域コミュニティの再構築を進めるとともに、その活性化を図ります。

2 施策指標

指標	単位	(設定時)	目標値	H30	H31	R 2	達成率	進捗状況	所管課
市民活動サポートセンターにおける活動団体取材件数	件	14	100	8	11	35	35	停滞	地域づくり課
区への加入世帯数	世帯	28,973	29,300	29,009	29,127	28,761	98.2	順調	地域づくり課

施策指標の進捗状況と分析	
--------------	--

3 基本施策を構成する事務事業の評価

(単位:円)

No	コード	事務事業名	所管課	事業費					事務事業の状況					重点化	
				H30	H31	R 2	R 3	R 4	合計	事業区分	新/継	総合評価	方向性		正規職員数
1	0102470	明るい選挙推進事業	選挙管理委員会事務局	357,281	493,239	437,563			1,288,083	定型業務	継続	A	現状のまま実施が事業をこ	0.1	
合計				357,281	493,239	437,563			1,288,083						

事務事業量とコスト (費用対効果)の分析	令和2年度の事業は、明るい選挙啓発ポスターの募集、表彰及び選考作品の展示(小学校6年の部において文部科学大臣・総務大臣賞を受賞)、市内高校生へ選挙の周知と投票の呼びかけのための啓発物品の配布、選挙物品の貸し出しなどを行い啓発に努めました。
重点化事務事業の考え方	
縮減・廃止事務事業の考え方	
総合評価 (次年度へ向けた課題の抽出)	取り組みの成果としては、例年行われている「明るい選挙啓発ポスター作品募集」により市内の小中学校から242作品の応募があり、市や県の審査を経て国の審査に進んだ作品の中から、全国で各学年から1作品だけが選ばれる「文部科学大臣・総務大臣賞」を受賞しました。このことは、毎年継続して行われている事業の成果と捉え、若年層を中心とした選挙啓発事業の取り組みの継続と、若年段階からの投票習慣の育成も含めてさらなる啓発に努めて参ります。

